

スクールピックアップ



合格の喜びをかみしめる(前列左から)小檜山さん、青木さん、小坂橋さん、(後列左から)遠藤さん、小林さん

公務員系試験受験者全員合格 猪苗代高校

猪苗代高校は12月7日、同校の公務員講座受講生のうち、公務員系の進路希望者5人全員が合格したと発表しました。合格したのは、小檜山海斗さん＝福島県行政事務、小坂橋玲香さん＝陸上自衛隊、青木剛さん＝消防職員、遠藤雅弥さん＝福島県警察、小林祐也さん＝日本郵便の5人です。佐藤京治校長は「今年度は他にも会津大学に2人が合格しており、生徒の努力が実りました。在校生の励みになります」と話しました。

翁島小で人権教室開催 翁島小学校

若松人権擁護委員協議会猪苗代地区が主催する「人権教室」は11月26日、翁島小学校で開かれました。人権擁護委員のメンバーと一緒にイメージキャラクターの「人KENまもる君」と「人KENあゆみちゃん」、ご当地キャラクターの「ひでよくん」が登場。つらいことや困っていることがあれば誰かに相談するよう丁寧に説明しました。児童は、人権教室を通じて命を守るためにおもいやりの気持ちを持つことの大切さを学びました。



人権の大切さを学ぶ翁島小の児童



ひまわりこども園ちゅーりっぷ組による劇の発表

子どもたちが元気に発表

中の沢保育所保育発表会は11月24日に、ひまわりこども園とさくらこども園の保育発表会は12月2日に開かれました。

子どもたちは、歌やダンス、劇や白虎隊の剣舞など、これまで練習してきた成果を堂々とした態度で元気に発表しました。ステージ上で真剣に取り組む子どもたちの姿に、各会場を訪れた保護者からは大きな拍手が送られました。

中学生人権作文コンテスト 東中学校

「第38回全国中学生人権作文コンテスト福島県大会」の表彰状伝達式は12月5日、東中学校で行われ、渡邊照男福島地方法務局若松支局長が奨励賞を受賞した同校3年の本多悠さんに表彰状を手渡しました。このコンテストは、中学生に人権尊重の大切さや基本的人権についての理解を深めてもらうことを目的として実施されています。本多さんは作文を通じ「いじめをなくすため、相手が嫌がることはしません」と主張しました。



渡邊支局長から表彰状を受ける本多さん(左)

笑顔でこんにちは



大好きなパパ、ママと一緒に「ハイ、チーズ！」

直道くんの名前には「真っすぐに自分の信じる道を歩んでほしい」というパパとママの思いが込められています。

佐々木 直道 くん

平成29年10月生まれ
～北高野
泰志さん・ひかるさんご夫妻の長男

2ヶ月前から保育園に通い始めた直道くん。あまり人見知りをしないため、すぐに園生活に慣れたそうです。ママのひかるさんは「保育園では、3歳のお兄さんたちに遊んでもらっているみたいで、毎日保育園に行くのを楽しみにしています」と話します。

ダンスが大好きな直道くん。テレビから音楽が流れると、直道くんのダンスショーが始まります。お気に入りの曲は振り付けも覚えて踊っています。ひかるさんは「大きくなったら周りに優しくできる人になってほしいです」と話します。パパの泰志さんは「名前のとおり、真っすぐに自分の信じる道を歩んでほしいです」と笑顔で話しました。家族の愛情をたっぷり受けながら、直道くんはすくすくと成長しています。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当までお申し出ください。
☎(62)2111

ホットニュース



講師の鈴木弥さんから表彰を受ける原さん(右)



12月3日にカメリーナで開かれた介護予防運動教室

介護予防運動教室

町では、介護を受けずにいつまでも元気に過ごしていただくため、満65歳以上の町民を対象とした介護予防運動教室を開催しています。足腰を丈夫にする運動プログラムを中心に、カメリーナ・川桁体育館・中ノ沢体育館の3会場で月に1回開催し、現在、約190人の参加者が介護予防に努めています。

介護予防運動教室に参加した回数により「十両」から「横綱」までの番付と表彰を行っています。このたび、原ミワさん(打越)が参加100回を数え、初の「横綱」として表彰を受けました。原さんは「運動しながら、仲間たちと一緒に楽しく活動しています。これからも介護予防のために、健康づくりに励みたいです」と笑顔で話しました。

介護予防運動教室では、各地区への送迎も行っていますので、お気軽にお問合せください。

☎(62)2115
■保健福祉課 高齢者福祉係